

株式会社長田葬祭

セレモニーホール/北海道旭川市

当社は旭川市を中心にあらゆる葬儀に対応できる「セレモニーホール」、「末広ホール」、「絆ホール」、「憩ホール」の4会場を有しております。近年では家族葬や直葬といった少人数で送るお葬式を希望する方が増えてきましたが、一般葬や無宗教葬、社葬などを含めあらゆる葬儀、また、仏式・神式・友人葬、キリスト教、などあらゆる宗旨宗派にも対応しています。さらに、葬儀役員代行システムを取っており、経験豊富なスタッフが、葬儀委員長代行から司会・接客・会計・火葬場の手配までお客様の立場に立ってサポートさせていただきます。



外観

補助事業の概要

導入設備：停電対応型GHP56kW×1台

補助金額：2,614千円(補助率1/3)

災害時の設備用途：【給電】非常用照明12箇所の利用、非常用コンセント2箇所の利用
【空調】空調の利用

対象施設	避難所面積	供給方式
福祉避難所	372㎡	低圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

株式会社長田葬祭 代表取締役 長田 敏幸 様

使用していた標準型GHPが更新時期を迎えつつありましたが、想定以上に更新コストがかかることがわかり頭を悩ませておりました。ガス会社様のサポートもあって、要件を満たせば補助金を活用できることがわかり、イニシャルコストを大幅に削減できることが期待できるため、停電対応型GHPへの更新に踏み切りました。

北海道胆振東部地震の際でも、都市ガス供給は停止することがなかったので、安心感もあります。今回導入する設備が停電対応型であり、災害時にも地域住民の皆さまに貢献できるため、我々としましてうれしい限りです。また、旭川市としても、災害時における福祉避難所をさらに増やしていきたいという計画があり、今回の協定書締結は非常に喜ばれる結果となりました。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

平時 通常のGHP空調機として使用

停電時 停電時も稼働可能なGHPが、空調および非常用照明・非常用コンセントにも電力供給



災害時にも避難所等で活用可能な設備等



空調および非常用照明



非常用コンセント

協定概要

旭川市とは「福祉避難所の開設に関する協定書」を締結(令和3年4月)し、大規模な地震、風水害およびその他の災害が発生した場合における災害対策基本法で定める要配慮者への避難支援について、市からの要請があれば可能な範囲で応じる。対象者としては、社会福祉施設や医療機関に入所または入院するに至っていない要配慮者であって、避難所生活において何らかの特別な配慮を必要とする者となる。災害時にも空調が継続利用でき、非常用照明および非常用コンセントの使用が可能な計画となっている。